

2026
大学院 勉強会
文学研究科イベント

図書館と文学研究科による勉強会は、今年で7年目の開催となります。今年度は村上喜良先生(哲学専攻)と芦部彰先生(史学専攻)による対談を行います。グーテンベルク42行聖書〔零葉〕を題材に、哲学研究者と歴史研究者の異なる視点が交錯する貴重な時間をぜひお楽しみください。

日時

6月13日 [土]

13:30~15:30 (入室開始 13:00)

場所

9号館B2F 9B21教室

内容

- 資料説明 | グーテンベルク42行聖書〔零葉〕※
※グーテンベルクが活版印刷技術を用いて印刷した西洋初の印刷聖書の1葉

Kiyoshi Murakami

Akira Ashibe

■ 対談 | 村上喜良 × 芦部彰

村上喜良

立正大学
文学研究科哲学専攻 教授
キリスト教哲学、生命倫理
専攻。
生命倫理学やハイデガーや
神学に関する研究を行って
いる。著書・講演多数。

芦部彰

立正大学
文学研究科史学専攻 准教授
ドイツ近現代史専攻。
西ドイツ社会国家(福祉国家)
の建設に、カトリックの理念や
組織がどのような影響を与え
たのかを考察。

■ 質疑・応答 |

各先生方へ聞きたいこと、資料に関する疑問質問など、お気軽にお寄せください。申込用Formsでも事前の質問を受け付けています。

対象

大学院生/学部生/教職員/一般の方

定員

120名

申込方法

右のQRコードよりFormsにて必要事項を入力してお申し込みください。※予約不要で当日参加も可能です。



問い合わせ

立正大学図書館 品川学術情報課
TEL:03-3492-6615 (受付時間 | 9:30~16:00)
E-mail:olib@ris.ac.jp

【資料展示のご案内】

当日は会場内にグーテンベルク42行聖書〔零葉〕を展示いたします。この機会にぜひご覧ください。

立正大学品川学術情報課

資料との出会い
Encounter
with the document

【主催】立正大学図書館・文学研究科

【共催】立正大学史学会・立正大学哲学学会

グーテンベルク42行聖書〔零葉〕をめぐって

『聖書』の歴史と意義

The History
and Significance
of the Bible

Focusing on

A leaf
from the Gutenberg
42-line Bible